

令和5年第3回(臨時会)
厚真町教育委員会会議録

1 開会

令和5年2月17日(金)9時00分

2 閉会

令和5年2月17日(金)10時20分

3 出席委員の氏名(不明)

遠藤 秀明 長門 茂明 金光 えり 池川 徹 日西 大介

4 委員及び傍聴人以外の会議出席者氏名

生涯学習課長 奥村 与志照
生涯学習課学校教育担当参事 中村 真吾
生涯学習課参事 作田 和彦

5 会議録署名委員の指名

(金光 えり)

(池川 徹)

6 議 案

議案第1号 令和5年度教育行政執行方針について (別冊1)

【質疑】

池川委員：7ページの英語教育に関して、この先をもっと伸ばす施策を教育委員会としても掲げたほうがよいのではないか。例えば、厚真高校とも連携できるものを提言したほうがよいのではないか。

教育長：昨年実施したイングリッシュキャンプについては、厚真高校からも参加させてほしいという打診があった。

池川委員：中学校までに培ったものを高校でも発揮できるように、英語に特

化したものを厚真高校にも設置してもらおうよう働きかけをすることも大事なのではないか。

教育長 : 今後、高校と協議を進めていくことは可能かなと思っている。新年度は、積極的に働きかけをしていけるかもしれない。

長門委員 : 町立と道立との違いもあり、文言等はなかなか難しいかもしれないという印象を受けている。町内の9年間で英語の基礎が育っていると感じている。厚真高校には基礎が育っていない場合も想定できるので、難しいような気もする。

日西委員 : 町外から来る生徒さんも多く、レベルの差が出てしまうのではないかと感じている。

金光委員 : 英語だけではなく、陸上等についても、町内で伸ばしていきたいなどと思っているが、意見が出されたように難しいのかもしれない。

池川委員 : 振興会に関しては、高校の存続を考え人員確保するだけの補助ではなく、魅力的な学校にして厚真高校に来たくなるというコース設定等の方向を検討するべきではないか。

教育長 : 今、実施している9年間の英語教育の先の展開として、厚真高校につなげていく働きかけは可能ではないかと考えている。令和5年度に厚真高校では学校運営協議会を立ち上げることになっている。その場において、現在の義務教育で行っていることをどのようにして、厚真高校でつなげていけるかについては、より協議が進んでいくのではないかと考えている。英語教育の部分と高校魅力化の部分については、別問題だが、少しずつ探っていきたい。

長門委員 : 幼小中高という連携をイメージできるような文言がよいのではないか。社会教育との関連性もあり、縦のつながりではなく、社会全体とのつながりも重要なのではないか。

教育長 : 社会教育については町民自らの成長という位置づけであり、社会とのつながりの中で居心地のよさにつながっていくという社会教育分野においては、人、もの、こと、すべてにおいて、ふるさと教育をはじめとする関わりを意識していきましょうという表現にしている。

金光委員 : 先日、新庁舎周辺整備についての話を聞く中で、子どもたちの総合学習の中で、子どもたちから意見を求めるような場面があってもいいのではないかという話があった。「厚真の未来を語る

子」をうたっている中で、できるまでの過程に、どれだけ子どもたちが参画してきたのだろうかということを感じた。自分たちが思い描いたことが行政に生かされていくことがあってもいいのではないか。数年前にあった子ども議会の取組も非常によかったと思う。

教育長：教育委員会としてできることは、実際に子どもたちがどのような思いでいるのかを把握することが重要だと思う。

金光委員：実際どのくらい子どもたちが庁舎周辺を整備するというのを知っているのか気になる。

長門委員：子どもたちをそのステージに乗せていくためには大人側が盛り上がる必要があると思う。そこから、子どもたちが自分たちで考え始めるという流れがよいのではないか。子どもの興味・関心が高まっても、大人の熱量がなければ、意味がないような気もする。

長門委員：家庭や町民との会話の中で、「わかっているだろう」と思っているかもしれないが、情報発信はもっと必要なのかもしれない。

池川委員：「図書館がどんなところだったら行きたいか」という簡単なところからスタートしてみればいいのではないか。そんなアンケートを実施してみればいいのかもわからない。

教育長：令和5年度に行う基本設計については、子どもたちの声を反映することができると思う。この部分については、学校とも連携をしながら、考えや夢を聞く機会を設けるような場が必要なのではないか。

金光委員：学校の授業の中では難しいので、放課後子ども教室等に参加している子たちに聞くくらいがいいのかもしれない。

教育長：そのような場づくりについては、社会教育分野が担っていくことになると考え、「町民等広く一般」という表現ではなく、「特に子どもたちに」という表現を追加する方向で考えていきたい。

7 その他

(1) 各学校の卒業式・入学式の日程について

<卒業式> ※登壇方式は教育長メッセージ代読

月	日	曜日	時間	学 校 名	出席者
3 月	1	水	11:00	厚真高等学校	遠藤秀明教育長
	11	土	9:30	厚南中学校	金光えり教育委員
			9:10	厚真中学校	遠藤秀明教育長
	20	月	10:00	上厚真小学校	長門茂明教育長職務代理
			9:10	厚真中央小学校	池川徹教育委員

< 入学式 >

月	日	曜日	時間	学 校 名	出席者
4 月	7	金	10:00	厚真中央小学校	日西大介教育委員
			10:00	上厚真小学校	池川徹教育委員
			13:30	厚真中学校	金光えり教育委員
			13:30	厚南中学校	遠藤秀明教育長
	10	月	13:00	厚真高等学校	遠藤秀明教育長

(2) 事務局職員の休養について

8 次回委員会の開催日程

- ・ 定例委員会 2月28日(火) 午後2時30分(予定)

9 閉 会